



## 三中校長室だより コラボレーション

令和元年9月1日号  
TEL446-1151 FAX446-1153

字とか 絵とか  
生き方にさえ  
うまいへたなど  
ありません

【あなたの一だけをひたすら書きなさい】

言の葉墨彩画家のひろやまかずとしさんは、中学時代のある日のことを語ってくれました。『国語の先生がお休みで、代わりに教頭先生が授業を受け持ってくださいました。教頭先生は「きょうは習字をやろう」とおっしゃり、字の嫌いな私が憂鬱な思いを抱いていると、教頭先生は半紙を一人二十枚ずつ配り、「横棒の一だけを書きなさい。一に決まりはないから、何も考えずにあなたの一だけをひたすら書きなさい」とおっしゃったのです。教頭先生は黙々と書き続けている生徒の周りを回り、各々の字を褒めては頭を撫でてくださいました。私はその時間中に三十回くらい頭を撫ぜられました。文字で褒められたことのない人間が、一という文字を書いただけで褒められた。私にとっては、目から鱗が落ちるような嬉しい体験でした。教頭先生は授業の終わりにこうおっしゃいました。「文字はすべて、この一の組み合わせなんだよ。だから、素晴らしい一を書ける人間に素晴らしい字が書けないわけがない。書けないのは、格好いい字を書こうとか、見本通りに書こうと思うからで、一本一本思いを込め、愛を込めて書くだけで、自分には書けない素晴らしい字が出来上がる。このことは、人間の生活すべてに当てはまることなんだよ」

## 【社会体験学習 7/4・5】

2年生は仕事の現場を体験学習させていただきました。仕事の厳しさ、やりがいを学ぶことができ、『自己実現』のために貴重な経験をさせていただきました。

ご協力いただきました、89の事業所の皆さまに深く感謝申し上げます。



## 【花いっぱいプロジェクト 6/29】

水間町会のみなさんと本校テニス部の部員で、玄関前階段にベゴニアを植えました。また、体育館横の石碑まわりや体育館の裏の草ひきをしていただきました。



交流会では、昔の三中の先生方のお話や昔のクラブ活動についてお話をいただき、生徒達と地域の方々の和やかな交流が出来て楽しかったです。担当の先生からも、『このような心の交流ができると、毎回癒されます。』と感謝の言葉が述べられています。

